

グローバルREITウィークリー

2020年3月第4週号(2020年3月23日発行)



先週(3月16日～3月20日)のグローバルREIT市場の動き

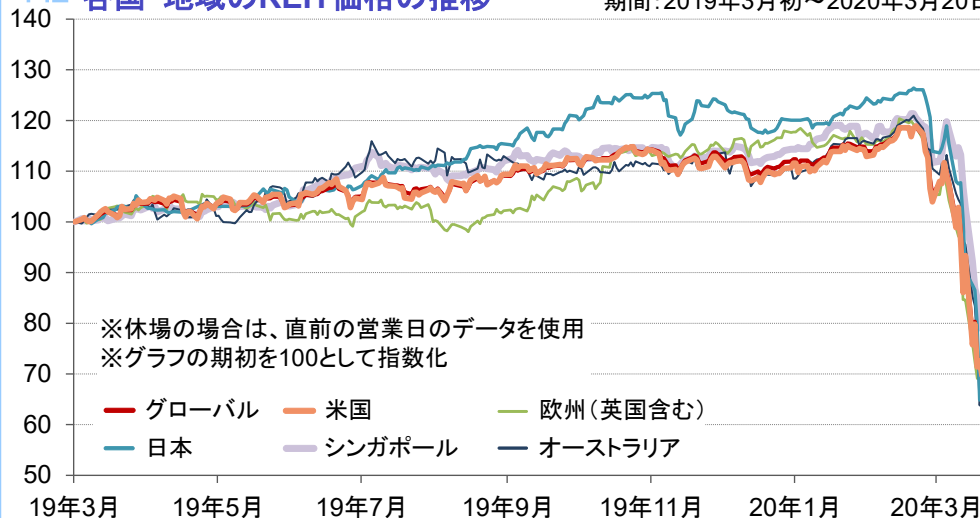
先週は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界経済への影響拡大を受け、世界の金融市場で換金売りの動きが加速し、株安のみならず債券安(金利上昇)が強まるなか、グローバルREITも前週末比▲23.7%の大幅下落となりました。

- 米国では、15日にFRB(連邦準備制度理事会)が急遽、ゼロ金利政策の導入などを決定しましたが、翌16日にトランプ米大統領が景気後退の可能性などに言及すると、REITは大幅安となりました。その後、大規模経済対策やFRBの資金供給策導入などが報じられ、REITは幾分持ち直したものの、週間では大幅安となりました。
- 欧州でも、REITは週半ばにかけて世界的な売り圧力に押されたものの、19日にECB(欧州中央銀行)が量的緩和拡大を決定したことや、各国による大規模刺激策への期待などを背景に持ち直し、下げ幅を縮めました。なかでも、いち早くコスト削減の意向を示した仏小売REIT大手が買われて大幅上昇となりました。
- 日本では、長期金利がプラス水準まで上昇するなど、リスク回避一色の展開となる中、決算期末を前に、地銀など機関投資家による売りの動きが加速しました。19日には、日銀がREIT買入れ額を倍増したものの、REITは大幅下落となりました。



各国・地域のREIT価格の推移

期間: 2019年3月初～2020年3月20日



※信頼できると判断したデータをもとに、日興アセットマネジメントが作成



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

▶2020年3月20日時点(1週間前=3月13日、3か月前=2019年12月20日、6か月前=9月20日、1年前=2019年3月20日、3年前=2017年3月20日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	406.03	▲23.7	▲36.4	▲36.4	▲30.5	▲20.0
米国	924.93	▲25.4	▲36.7	▲37.3	▲31.1	▲21.6
カナダ	873.33	▲24.5	▲33.2	▲33.1	▲27.7	▲6.7
欧州(ユーロ圏)	469.50	▲8.4	▲37.3	▲34.0	▲29.6	▲27.1
英国	69.74	▲11.8	▲30.7	▲22.9	▲21.5	▲14.6
日本	283.28	▲28.1	▲44.8	▲45.2	▲37.1	▲27.9
香港	766.61	▲9.0	▲18.9	▲23.1	▲23.1	28.6
シンガポール	545.15	▲20.0	▲27.2	▲27.8	▲18.6	4.7
オーストラリア	579.53	▲27.5	▲36.6	▲36.5	▲32.6	▲11.6

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	110.93	3.1	1.4	3.1	0.2	▲1.4
カナダ・ドル	77.10	▲1.4	▲7.4	▲4.9	▲7.3	▲8.5
ユーロ	118.53	▲0.8	▲2.3	0.0	▲6.2	▲1.9
英ポンド	128.74	▲2.8	▲9.5	▲4.1	▲11.9	▲7.4
香港ドル	14.31	3.6	2.0	4.3	1.5	▲1.2
シンガポール・ドル	76.52	0.2	▲5.3	▲2.1	▲6.9	▲5.0
オーストラリア・ドル	64.25	▲3.6	▲14.9	▲11.7	▲18.4	▲26.2

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高

※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。

各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント

f facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。